



お嬢さん



どんな人かなあ……



はあ…
新しいメイドさん



たぶんっ♡



初めまして、ご主人さま



よ…

今日からお世話になります、妖明くずりです♪



よろしく
お願いします……

Case3.
「公認射精管理師第20XX00632号妖明くずり」

原作：嗟峨野勝馬

作画：紗倉シホ

※18歳未満閲覧禁止 無断転載禁止 この物語はフィクションです

数日後

くずりさん、
可愛くて働き者で、

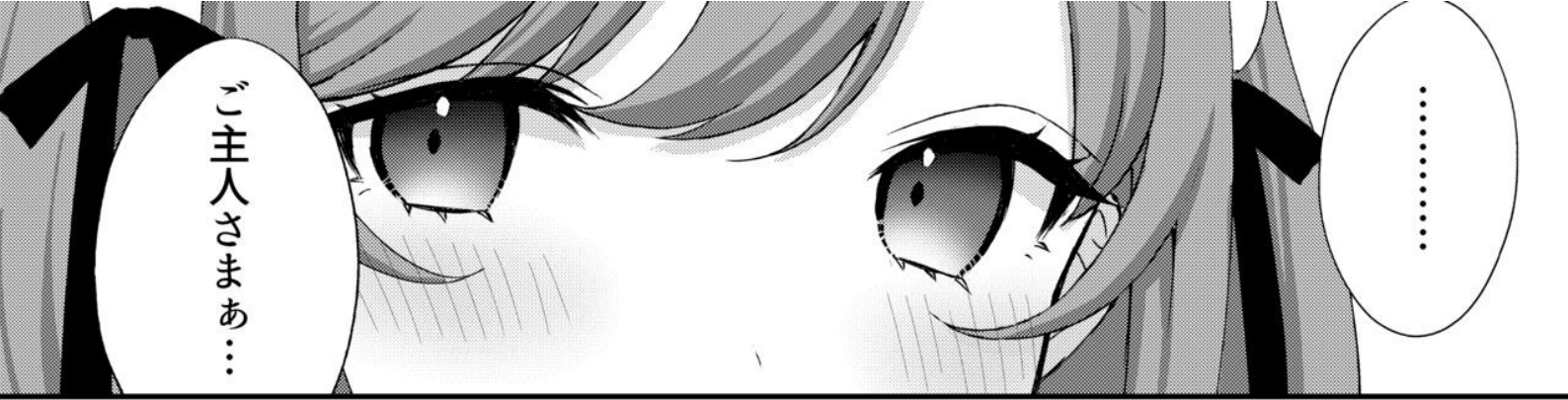
素敵だな……

は、はいっ!!

ご主人さま、

お部屋のお掃除を
させていただけでも
よろしいですか？





ご主人さまあ...

.....



さつきから、
ちらちら
わたしのこと

ふー
わっ

ご覧になって
ませんか？



そんなこと.....



そっ.....

ぞっ



ふーん…

いい匂い…



ねえ、ご主人さま

なんだかここが

大きくなってきた
しまってますよ♪



ふふふっ



えっ…
えええええっ!!



ご主人さま

何かして欲しい
ことが

あるんじゃない
ですかあ?



触って、

欲しいですか?



それは……

その……



ふふ



ほ…

ほしいです…

ぐん…



それでは、失礼しますね♪

どうですか？
気持ちイイですかあ？



ご主人さまあ♪

まだおもらししちゃ
だめですよお♪



ああっ!!

それすごいっ!!

ぎゅん

ぎゅん

ちゅん

ちゅん



そんな、こと、

はあ、

言われて
もお……!

ご立派な
ご主人さまに
なるには、

ぬら

ズンズン

しっかり我慢
できる人に
ならないと♪



ああっ!!

ちやんぽ

あつ

出ちやうちやう
ううううっ!!

びゅ

そんな、無理……



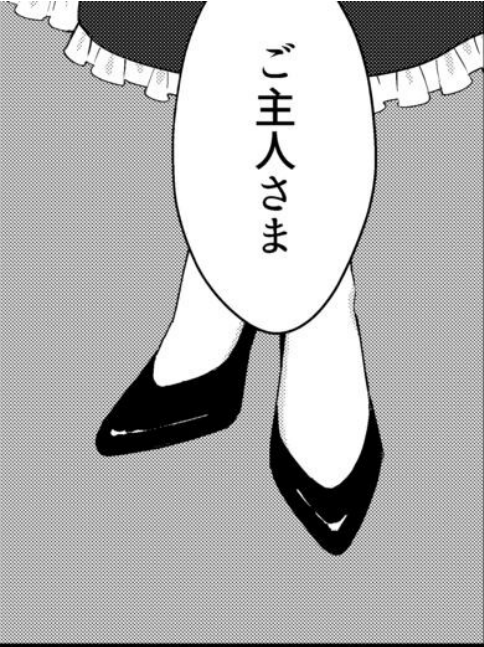
うう……
ごめん……

はー
はー



あらあら、
もう出しちやう
なんて

いけない
ご主人さまですネ♪



ご主人さま



なっ…

なにこれえっ!!



実は私

公認射精管理師
だったんです♪

仲良しの男性の
射精を管理できる
資格のことですよ♪

何それ……

こ、こんな資格が
あったんだ……



そ、そんな……



昨日の一件で、
ご主人さまのおち○ちんが
よわよわだとわかったので、

私が管理して
差し上げたほうが
よいと思ひまして♪

一週間後

くずりさん……

いい加減
射精管理終わりに
してよお……

まだ一週間
じゃないですかあ♪

そんなんじや
鍛えられたかどうかも
わかりませんよお♪

ちゃんと毎日洗って
差し上げてるから、
大丈夫でしょう？

そんなことないからあ！
もう十分だからあ、
お願いい……

そこまで
おっしゃるなら、

ちゃんと鍛えられ
たかチェックして
差し上げますね♪

え、

えつと……

ほおら

くずりさん？

むきむき
しましよねえ♪



おもらししたいんですかあ？

ご主人さまあ♪

おもらししたいよおおおっ!!

したいっ

にゃる にゃる

わっ♡



そうなんですネ♪

でも、そんなに簡単に我慢できないようじゃまだ鍛え方が足りないから

今日はおもらしさせてあげません♪

おっ

トオ...



そんなあああつ!! おもらしさせてえええつ!!

どうしてもって言うならあ♪

ズッ

ズッ



このおうちも、
財産も、

ぜえんぶ私に
くれるなら

イかせてあげても
いいですよ♪

そっ…

そんなことおっ!!

はぁっ

はぁっ

だめですかあ？

それじゃあこのまま
焦らしちゃいますよ♪

屋敷も財産も
全部あげるから
射精させてえ!!

はぁっ

はぁっ

わかりまし
たああっ!!

あげます
うううっ!!

はぁっ

あぁっ

はぁっ

はぁっ

ズ
ク
ツ

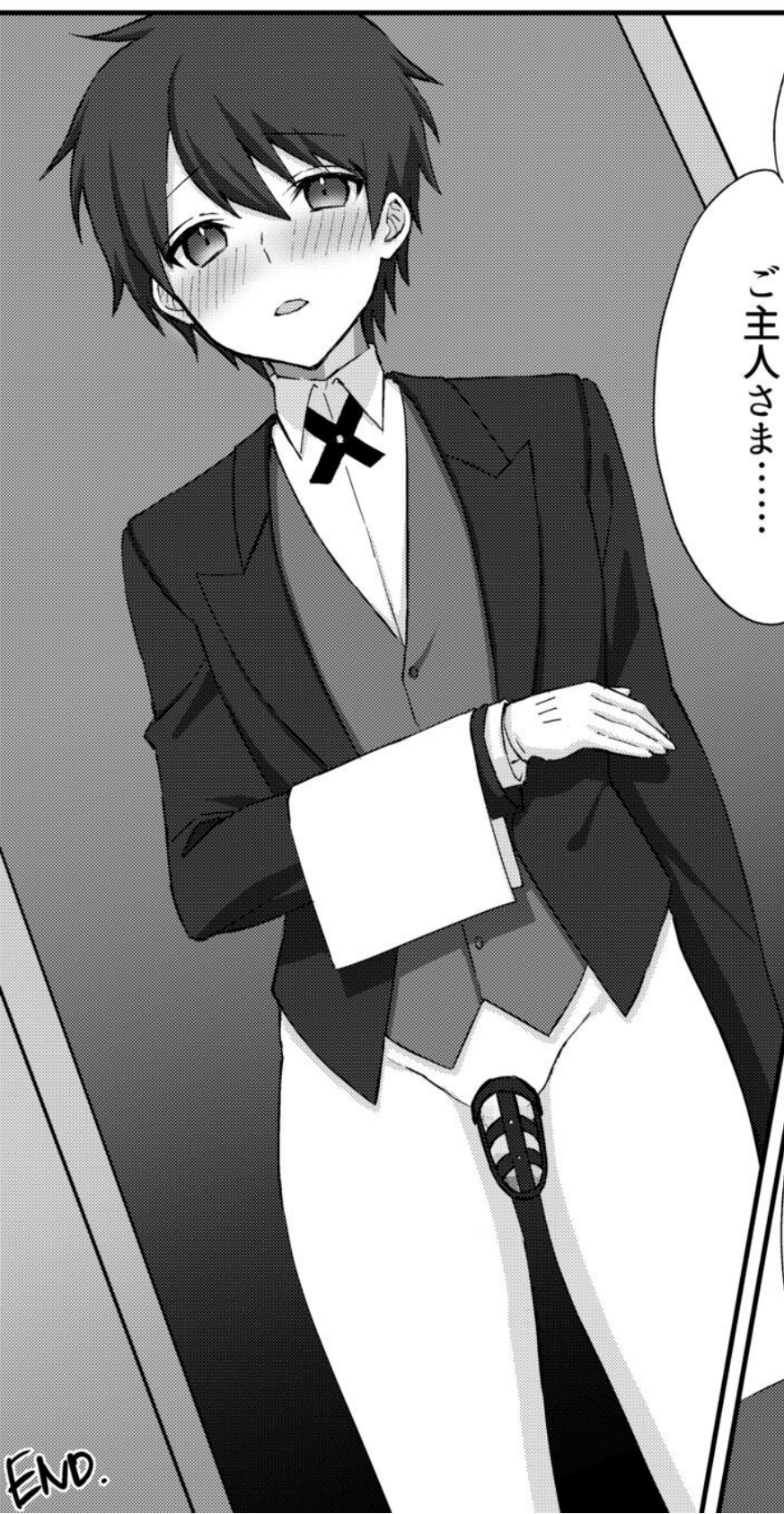
はぁい♪

にゅるっ

それじゃあ、気持ちよしく
射精しちやいませうね、

主人さま♪

月日は過ぎ――



はい…

ご主人さま……

お茶がなくなったわ

新しいのをちようだい♪

END.